



# 園だより

令和6年5月1日

ほづみ幼稚園

園庭の木々も日に日に緑を深めてまいりました。園庭に掲げたこいのぼりも元気に泳ぎ、子供たちの成長を見守ってくれているようです。

入園・進級後一ヶ月が過ぎました。子供たちも新しい環境に徐々に馴染みつつあり、園庭や保育室でそれぞれ好きな遊びを見つけ新しいクラスの友達と一緒に遊ぶ姿が増えてきました。

お子様にとって「明日も行きたい幼稚園」となるようお子様一人一人に愛情を注ぎ、お子様も保護者の方も、安心して通っていただける幼稚園となるよう努めて参ります。保護者の方と支え合い、心とむ場になる一ヶ月を過ごしています。

## 「ほづみ幼稚園PTA」「ほづみ幼稚園家庭教育学級」順調な出発

4月26日のPTA書面総会には、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

東会長様を主として、本部役員様、各クラス役員様が集まり、役員会が行われ、今年のPTA活動の確かさを感じました。会長さんや役員の皆様を中心に、一年間活動計画に沿って研修や環境整備、あるいは会員同士の交流会など諸活動を活発に進めていただき、子供たちにとってよりよい環境作りをお願いします。スローガン「家庭と園と地域が力を合わせて一人一人が輝き仲間と共に楽しく遊び合える子を育てよう」のもと、令和6年度のPTA活動を盛り上げていきましょう。今年度も昨年度に続き、『県公立幼稚園PTA連絡協議会』の副会長(県の代表)として会長様、そして、ほづみ幼稚園も理事担当となり岐阜県公立幼稚園PTA活動を進めてまいります。

家庭教育学級では、辻委員長様を主として活動がスタートしました。家庭での親子の触れ合い、保護者のリフレッシュ、ワールドバザーなど、工夫を凝らした活動計画に沿って、役員皆様で取り組んでいきます。保護者の皆様のご協力も、よろしくをお願いいたします。

## 「子供は遊びが仕事」

幼稚園での遊びは、小学校以降の国語や算数そして理科や社会と同じように子供にとって大切な学習です。遊びの中で自然と触れ合うことによって、事実を認識する力や豊かな心が育まれていきます。友達と遊ぶことで、話したり聞いたり、考えたりする力がついてきます。また、遊びを通して数に興味をもったり、ルールを学んだりします。幼児は遊びを通して感覚を働かせ、運動を行い、物を作り、想像します。『子供は遊びが仕事』です。ご家庭でも園でも、ゆったりとのびのびと遊ばせていきましょう。

## 「自己肯定感」

幼児にとって大切なことは、自信と自分を大切にできる力を身につけることです。それは植物の根のようなもので、深く広く張るほど大きな実りをもたらします。表面的なことにとられることなく、その子が大きく育つことを信じて心に豊かな水や栄養を与えましょう。

ほづみ幼稚園の3つの約束の「あいさつ」でも「後片付け」でも、子供たちの姿を認めることで、喜びを感じ自信となって定着し、大きな実りをもたらします。園と家庭とで実践していきましょう。

## 「連休のくらし方 生活にリズムを」

子供たちが楽しみにしている連休が始まります。子供たちにとっては、5日の「こどもの日」があるので特に楽しみだと思えます。しかし、開放感・安堵感から節度・規律が乱れ体調を崩したり、「幼稚園生活」のリズムができかけているのに壊れたりすることもあります。連休の過ごし方を家族で話し合いリズムのある生活を、連休明け元気な子供たちに会いたいと思えます。

## 「月間絵本購入はありません。園内図書で貸し出し絵本で読書を楽しみましょう」

支援室(本の部屋)の絵本を貸し出しますので、ご家庭での親子読書を楽しみましょう。

職員室までお気軽に声をかけてください。



## 「保育参加してみませんか？」

子供たちの普段の生活や遊びの中に入って、一緒に過ごしていただきたいと思えます。時間帯も自由に、お昼をまたぐ場合は軽食(おにぎり1個程度、おにぎり以外でも何でも)を持参しての参加も検討しています。気軽に保育参加してみませんか。詳細は後日ご連絡します。

遊びや生活、子供との対話に溶け込んでもらえると嬉しいです。

1日先生になっていただきたいと思えます。よろしくをお願いいたします。

幼稚園みんなで心がけて  
いる3つのやくそくです。  
毎日の生活の中で繰り返  
していくことで、身につけ  
ていきたいです。

## 3つのやくそく

あいさつをします  
さいごまでやりぬきます  
やさしくします



年長さんが自分で折った兜を年少・年中さんにプレゼントをしました！

## 3つのやくそく より

子供たちは園生活に慣れ始め、お気に入りの遊びを見つけて遊び始めるようになりました。おうちでは先生の名前や友達の名前が少しずつ聞かれるようになった頃ではないでしょうか。朝登園した子供たちに「おはよう」と声をかけると「おはよう」と挨拶を返してくれたり、こちらから声をかける前に「おはよう」と子供たちの方から挨拶をしてくれたりする子が多く、私たちが子供たちに感心させられています。保護者の皆様が家庭で“挨拶”を大切にしてくださっているからこそ、この挨拶の姿につながっているのだと思います。この姿から感じられることは、登園することに喜びを感じ、“ほづみようちえん”に親しみをもち始めてきているのかなと嬉しくなります。また、年中、年長児は友達に「おはよう」と声をかけると同時に「今日は何して遊ぶ?」「早く外へ行きたいね」と次々に会話が弾んでいます。挨拶は人と人をつなぐ大切なコミュニケーションだなど、子供たちから改めて教えられます。他にも「ありがとう」と言うのと「どういたしまして」と返したり、「お邪魔します」や「失礼します」と言って職員室に入ったり、「こんにちは」「さようなら」等、様々な挨拶が飛び交っています。園では「3つのやくそく」を幼稚園の生活の柱として一年間計画的に実行しています。入園・進級式の日にお渡しした「3つのやくそく」を是非ご家庭でも貼っていただき、園と家庭で一緒になって子供たちの姿を認めていきましょう。

### 草花遊びが育むもの

園の花壇の花々が、雨が降るたびにぐんぐん伸び、色鮮やかに咲き誇っています。園庭には、シロツメクサやタンポポがたくさん花を咲かせています。子供たちは、草花を見つめ、触り、遊びながら作り、確かめることを通して、一つ一つの植物に親しみを持っていきます。

先日、年長児がタンポポの茎を“笛”にして遊び(はじめは上手く鳴らせませんでした、何度も挑戦し、一度音が鳴るとコツをつかみ、その後は笛名人になっていました)、周りの子たちも興味をもちはじめ、教えたり、教えられたりしていました。自分たちで遊びを発見し、遊びの中から学んでいっています。

草花に囲まれて、親しい友達や先生と遊ぶ楽しさは、そのひと時を過ごした園庭、また人や草花への愛情も育むことにもなります。心地よい季節の中、心穏やかに自然に触れてのびのびと遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

### お知らせとお願い

- すぐーる欠席入力について…すぐーるへの欠席入力をありがとうございます。その際、**備考欄に【バスバッチの色とバス停】または【送迎】**を入力していただくと大変に助かります(例…備考欄【橙バッチ：巣南庁舎】【桃バッチ：伯母塚】【黄バッチ：宮東公園】【黄緑バッチ：穂積庁舎】【送迎】等)。園のバス発車時刻(1番バスは7:50、2番バスは8:40・送迎は8:30)までに入力をしていただくと有難いです。ご協力をお願いいたします。
- 園庭開放をしています。帰りの2番バスが出発したら、園庭で遊んでください。(送迎の方は、一度帰宅し鞆を置いてから遊びに来てください)保護者の方は、**お子様から目を離さないようにし、安全に気を付けて遊びましょう。**
- 6月11日(火)にこにこデーを開催(園庭開放10:00~11:00)します。未就園児のお友達、遊びに来てください。
- 今年度「特別支援教育コーディネーター」を務めさせていただきます教頭の長谷川 千恵です。よろしくお願ひいたします。

